

ローボード コネクト

組立説明書

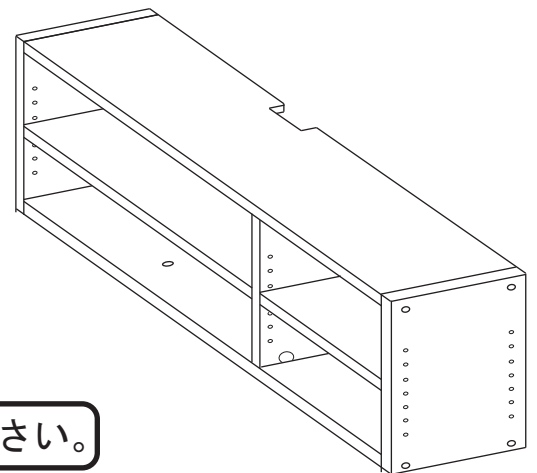
この度は当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
 本製品を組み立てる前に、必ず下記内容をご覧ください。
 この説明書は大切に保管してください。

パーツチェックリスト

番号	1	2	3	4	5	6
名称	側板	棚板	棚板	可動棚大	可動棚小	仕切板
図						
数量	2	1	1	1	1	1

番号	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
名称	六角レンチ	円錐ナット		スチールポール大	カムロックネジ	棚ダボ				目隠しシール
図										
数量	大 2	8+ 予備 1		4	4	8+ 予備 1				4

完成図



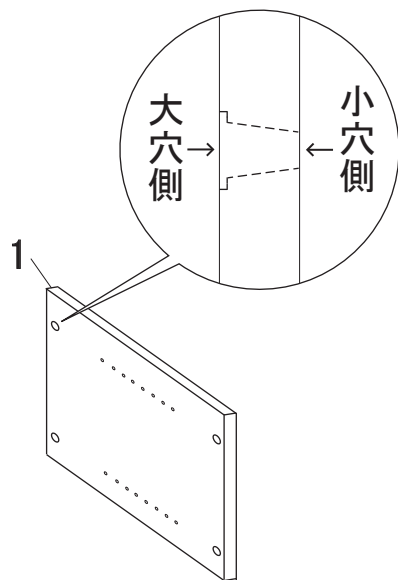
⚠ 組立ては2人以上で行ってください。

⚠ 大型テレビを収納する場合は奥行きに注意してください。

⚠ 本製品を組み立てる際には別途プラス、マイナスドライバーが必要です。

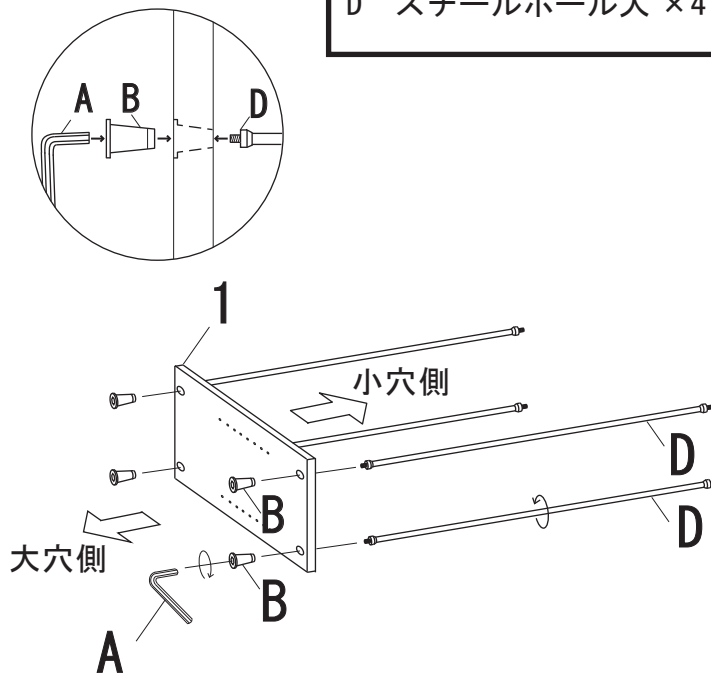
- 1 敷物などの上に 1 側板を立てて置いてください。その時に穴が大きい面、「大穴側」と小さい面、「小穴側」があることを確認してください。

使用パーツ
1 側板 ×1



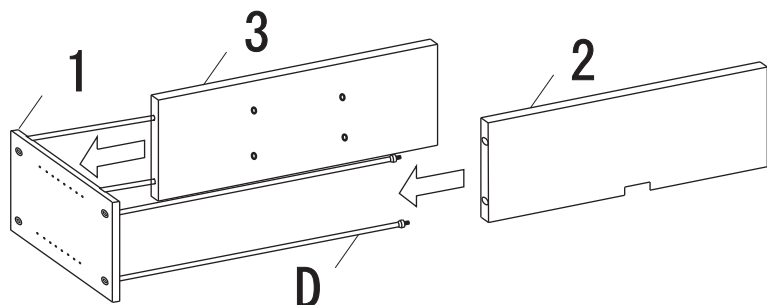
- 2 1 側板の「小穴側」に D スチールポール大を、「大穴側」に B 円錐ナットを差し込みながら A 六角レンチ（大）を使ってねじ込んでください。

使用パーツ
1 側板 ×1
A 六角レンチ（大）×1
B 円錐ナット ×4
D スチールポール大 ×4



- 3 2 棚板、3 棚板の側面の穴を 1 側板の D スチールポールに図のように差し込んでください。

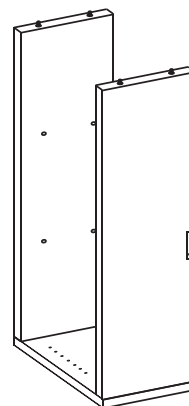
使用パーツ
2 棚板 ×1
3 棚板 ×1



- 4 2の工程で差し込んだ棚板が D スチールポールから抜けないように注意しながら図の様に起こしてください。



穴を通りにくいときはマイナスドライバーの先でポールの先を中心へ移動してください。

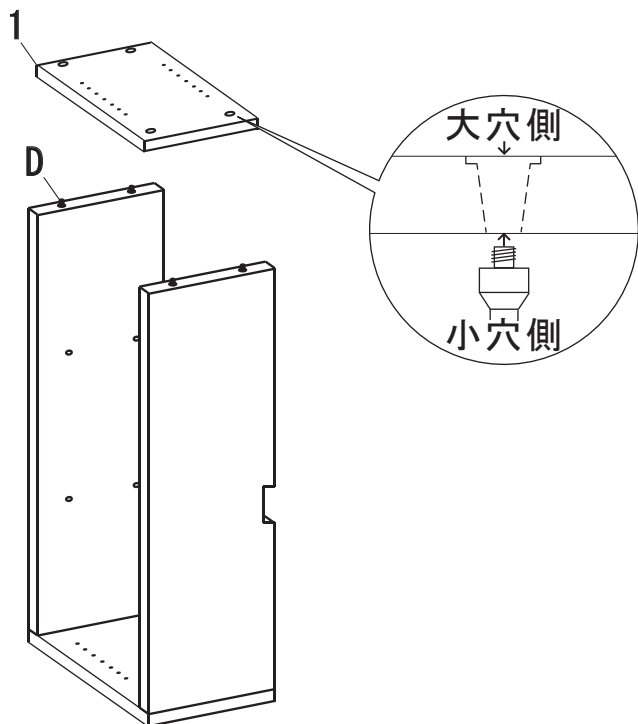


!
本商品を組み立てる際は
場所が 2450mm 必要です。

!
商品を起こす際は必ず
2 名で行ってください。

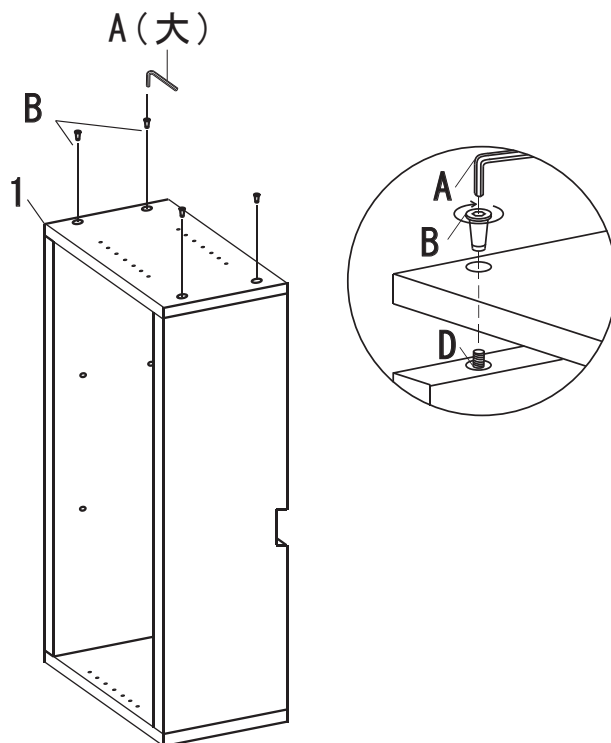
- 5 1側板を「大穴側」が上になるようにDスチールポールの先に穴を差し込んでください。

使用パーツ
1 側板 × 1

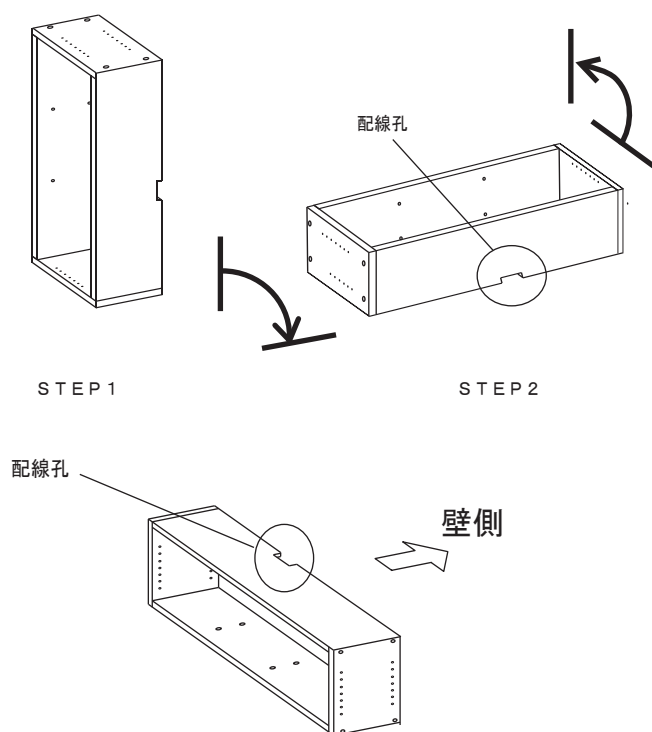


- 6 B円錐ナットを穴に差し込み、A六角レンチ(大)を使ってねじ込んでください。

使用パーツ
A 六角レンチ大 × 1
B 円錐ナット × 4

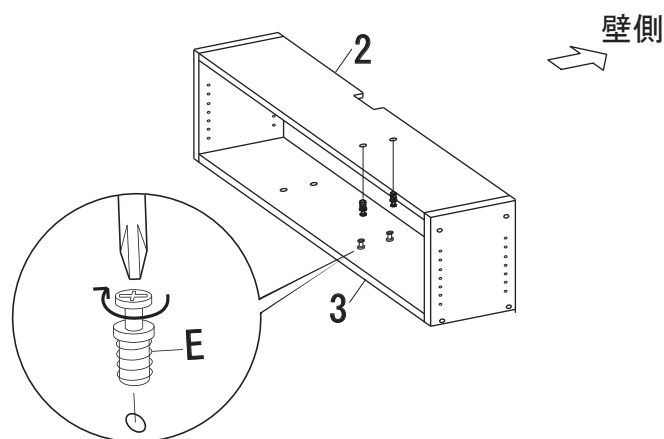


- 7 STEP1、図のように横に倒してください。
STEP2、次に家具を図のように起こし配線孔のある方を壁側に向けてください。



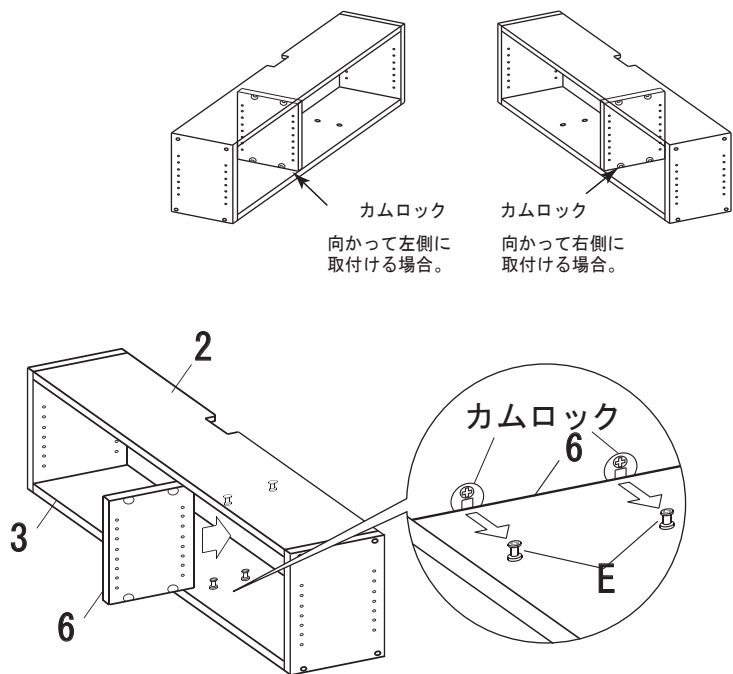
- 8 2棚板と3棚板の仕切りをつけたい方の穴2つにEカムロックネジをプラスドライバーを使って4か所ねじ込んでください。

使用パーツ
E カムロックネジ × 4

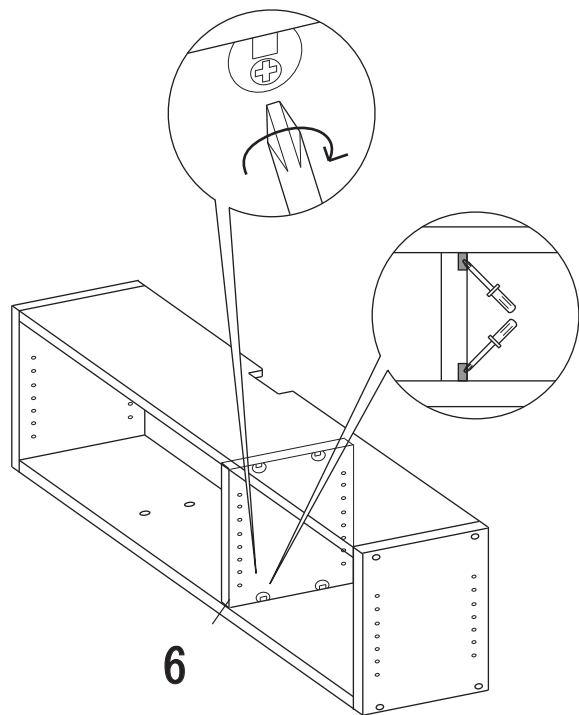


- 9 2棚板と3棚板の間に6仕切板を差し込み6仕切板のカムロックをEカムロックネジに差し込んでください。その時、カムロックのついている面を棚幅の狭い方に向けてください。

使用パーツ
6 仕切板 ×1

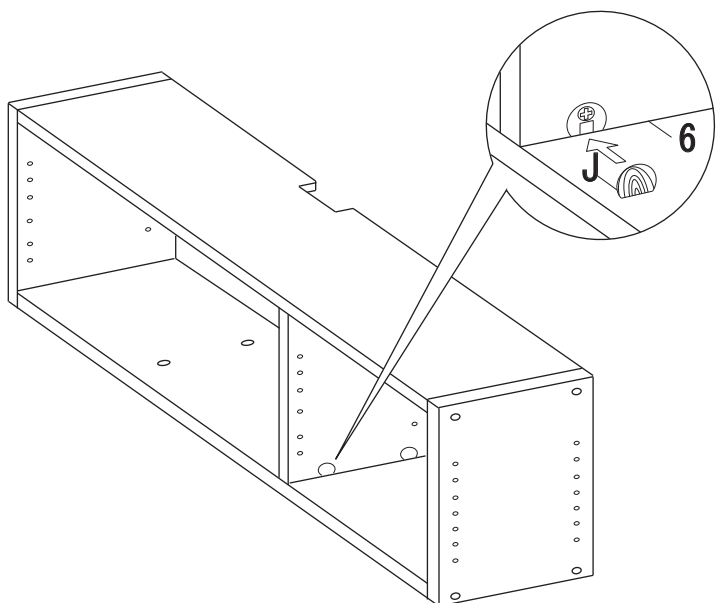


- 10 6仕切板のカムロックをプラスドライバーを使って4か所締め込んでください。カムロックに対しドライバーは斜めに差し込んでください。



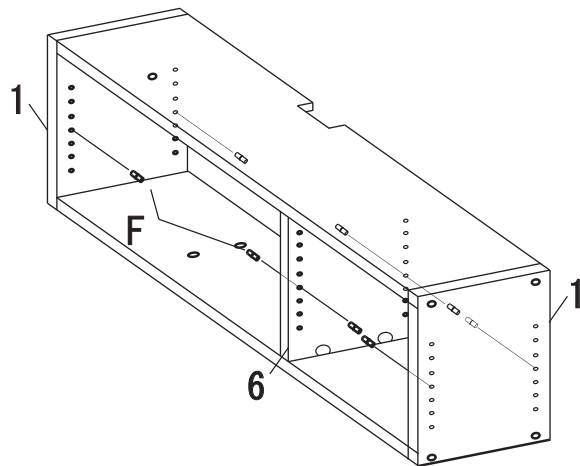
- 11 6仕切板のカムロックにJ目隠しシールを4か所に貼ってください。

使用パーツ
J 目隠しシール ×4



- 12 可動棚をつけたい位置の1側板、6仕切板の穴にF棚ダボを8か所差し込んでください。

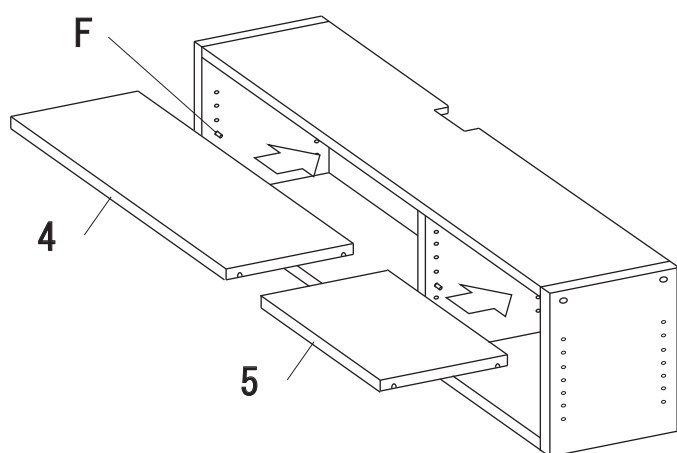
使用パーツ
F 棚ダボ ×8



- 13 4可動棚大、5可動棚小をF棚ダボに載せるように差し込んでください。

使用パーツ

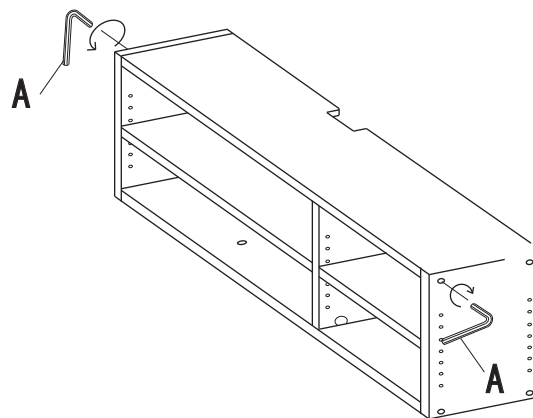
- 4 可動棚大 x 1
5 可動棚小 x 1



- 14 A六角レンチ大を2個 使用し、本体左右から全てのB円錐ナットを増し締めしてください。

使用パーツ

- A 六角レンチ大 x 2



・増し締めは2人で行ってください。